

新庄市議会 行政視察報告書

会派又は議員名 市民・公明クラブ

【全体的事項】

1. 視察日程 平成29年 1月20日（金）～21日（土）
2. 調査事項（視察先）
 - (1) 加藤鮎子衆議院議員・大沼瑞穂参議院議員との会談
 - (2) アンテナショップ「やまがた最上」「おいしい山形」視察
 - (3) ふるさと応援隊新年交流会
3. 視察参加議員
 - ・小野周一・下山准一・高橋富美子・佐藤卓也・山科正仁

【具体的事項】

調査事項（1）

加藤鮎子衆議院議員・大沼みずほ参議院議員との会談（東京都千代田区）

（視察事項）

○地方における今後の見通しについて

■視察日時 平成29年 1月20日（金）
午前11時30分 ～ 午後15時30分

■所 感

加藤鮎子衆議院議員にお会いし、新庄市の現状報告とこの二年間小雪でしたが冬期間における除排雪問題や全国的にも問題になっている少子高齢化問題の深刻化、移住・定住問題、U J I ターンへの補助、高速道路整備の加速化を含めたインフラ問題、文化財保護対策など多岐にわたる意見交換を行いました。新庄市における様々な課題を一緒に共有していただき、課題解決に向けて要望を行いました。

又、大沼みずほ参議院議員にお会いする予定でしたが、急遽ご予定が入り、秘書の方とお会いし、加藤衆議院議員と同様の意見交換と要望活動を行って参りました。お忙しい中お時間を作っていただき、ありがとうございました。

調査事項（２）

アンテナショップ「やまがた最上」（東京都新宿区）
「おいしい山形」（東京都中央区）

（視察事項）

■視察日時 平成29年 1月20日（金）
午後16時00分 ～ 午後16時40分

■所 感

市の物品販売の状況把握と山形県アンテナショップ内での最上郡の物品数やどのように販売しているか等、また昨年度と比較してどのような変化があったのか視察を行いました。県のアンテナショップの目的は、県や県産品のイメージアップやブランド力の向上と、首都圏情報のフィールドバックや商品等のブラッシュアップにより、県の産業の活性化を図ることとしております。機能としては、「物産販売店」・「飲食店」・「観光コーナー」を設け、多くの人々が興味を持つ「食」を前面に出した店づくりを基本方針としております。やはりまだまだ県内商品の割合は1割を切っている状態です。市内において新規に加工している業者がおらず進出できないことも原因の一つと考えられますが、新庄市において6次産業化事業で行っている「いいにゃフード」を展開し、少しでもPRする必要があると感じました。ロット数や生産者の不足など問題を抱えていますが、知ってもらうことを前提にし、新庄のすばらしさを沢山の方に広めていけるよう今後も検討が必要と感じました。また、東京都新宿区歌舞伎町にオープンした「やまがた最上」は真室川町・金山町・戸沢村・鮭川村の管内する「もがみ北部商工会」が開設し、最上传承野菜やつや姫などの独特な食材や山菜や川魚を使った郷土料理を提供するアンテナショップです。民芸品や木工品なども販売されており、最上地域の魅力を発信しております。どのような手法が効果的で且つ有効的な情報発信が出来るかを、今後とも研究していきたいと思っております。

調査事項（３）

ふるさと応援隊新年交流会 （東京都千代田区）

（視察事項）

ふるさと応援隊の方々と意見交換

■視察日時 平成29年 1月21日（土）
午後12時00分 ～午後13時00分

■所 感

昨年と同様にふるさと応援隊の新年交流会に参加いたしました。会を重ねるごとに参加者が増えていき、とても賑やかで和やかな一時でした。新庄で過ごした昔話やユネスコ無形文化財に新庄まつりが登録されたことにとっても感動しておりました。首都圏における情報発信の担い手として、又、たくさんの応援をいただいている方々に改めて感謝を申し上げるとともに、今後とも益々の応援をお願いしたいと思います。

